様式第４号（第12条関係）

事業者行動報告書

2023年　　7月　　27 日

（宛先）

滋賀県知事

提出者

住所　（法人にあっては、主たる事務所の所在地）

大阪府豊中市蛍池西町2-7-26

氏名　（法人にあっては、名称および代表者の氏名）

株式会社日本電気化学工業所

代表取締役　倉智　真平

（代理人）滋賀工場長　畑野　宏幸

滋賀県低炭素社会づくりの推進に関する条例（第21条第１項 ~~第22条第２項において準用する同条例第21条第１項~~）の規定に基づき、事業者行動報告書を作成したので、提出します。

事業者の氏名（法人にあっては、名称および代表者の氏名）	株式会社　日本電気化学工業所　代表取締役　倉智　真平
事業者の住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地）	大阪府豊中市蛍池西町2-7-26

１　事業所の概要

事業所の名称	株式会社　日本電気化学工業所　滋賀工場					
事業所の所在地	滋賀県湖南市夏見1101					
主たる事業	細分類番号	2	4	6	9	その他の金属表面処理業
該当する事業者の要件	☑ 原油換算エネルギー使用量が、年間1,500ｷﾛﾘｯﾄﾙ以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 従業員数が21人以上であって、エネルギー起源二酸化炭素以外の温室効果ガス排出量が、二酸化炭素換算で年間3,000トン以上の事業所を県内に有する事業者					
	☐ 任意提出事業者					

２　計画期間および報告対象年度

計画期間	2018　年度　～　2023　年度
報告対象年度	2022　年度

３　計画の実施状況

計画の実施状況	別添のとおり

注　用紙の大きさは、日本工業規格A列4番とします。

標準様式第２号

（第１面）

１　自らの温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況等

（１）エネルギー起源CO_2排出量の削減に向けた取組の実施状況

	取組項目	取組の内容	取組の実施状況
1	運用改善	冬季冷凍機停止、クーリングタワーでの冷却を自動化により効率改善	実施検討中
2	設備導入対策	冷凍機冷却ポンプのインバーター化	実施検討中
3	設備導入対策	高効率照明器具への順次更新	2022年度一部実施済み
4	プロセス対策	不良率低減と設備ロス低減により、エネルギーロスを削減する	継続して活動中
5			
6			
7			
8			

（２）エネルギー起源CO_2以外の温室効果ガス排出量の削減に向けた取組の実施状況

	温室効果ガスの種類	取組の内容	取組の実施状況
1			
2			
3			

（３）上記の取組に係る目標の進捗に対する自己評価

2013年1月に高温槽を増設した為、2013年度の原単位が急増したが、液面養生等の改善により、2014年度から少しずつ改善されていたが、2019年度は生産量減少により、原単位が急増、2020年度は更に生産量が減少し、原単位が増加、2021年度は、　生産量が増加して、原単位が改善された。2022年度は大きく生産量が減少したが、不良率の低減や集中生産等により、原単位の上昇は抑えられ、2020年1月から都市ガスに燃料転換したことにより、2020年度以降はエネルギー起源のCO2排出量の大幅削減ができて、これを維持して削減できている。

原単位の推移(Kℓ/千㎡)

2012年度　0.5908

2013年度　0.6779

2014年度　0.6222

2015年度　0.6114

2016年度　0.5953

2017年度　0.5826

2018年度　0.5576

2019年度　0.6287

2020年度　0.6692

2021年度　0.6295

2022年度　0.6310

３　その他の低炭素社会づくりに向けた取組の実施状況等

	取組項目	取組の内容および当該取組により達成しようとする目標	取組の実施状況等
1	3Rの推進	廃棄物の分別、削減、再利用化を推進する	継続して活動中
2			
3			
4			
5			
6			
7			
8			